

三井住友・ グローバル好配当 株式オープン

【愛称：世界の豆の木】
【運用報告書(全体版)】

第30作成期（2019年11月13日から2020年5月12日まで）

第 175 期 / 第 176 期 / 第 177 期
決算日2019年12月12日 決算日2020年1月14日 決算日2020年2月12日

第 178 期 / 第 179 期 / 第 180 期
決算日2020年3月12日 決算日2020年4月13日 決算日2020年5月12日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、主として世界の主要国（除く日本）の上場株式に投資し、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。当作成期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	無期限（設定日：2005年5月31日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主として世界の主要国（除く日本）の上場株式に投資し、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 グローバル好配当株式マザーファンド 世界の主要国の上場株式
当ファンドの運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ■主要国（除く日本）の好配当銘柄に分散投資を行い、配当収入等による安定収益に加え、中長期的な信託財産の成長を狙います。 ■外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド <ul style="list-style-type: none"> ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 グローバル好配当株式マザーファンド <ul style="list-style-type: none"> ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	<ul style="list-style-type: none"> ■毎月12日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額の範囲は、経費控除後の、繰越分を含めた利子、配当収益と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
 お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
 受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

■ 最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			(参考指数) MSCIコクサイ高配当指数		株式組入 比率	純資産 総額
		(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率	(配当込み、 円ベース)	期中 騰落率		
第26 作成期	151期(2017年12月12日)	円 7,512	円 15	% 1.8	248.51	% 1.9	% 99.0	百万円 8,975
	152期(2018年1月12日)	7,664	15	2.2	249.47	0.4	99.1	9,021
	153期(2018年2月13日)	7,192	15	△ 6.0	234.40	△ 6.0	99.3	8,384
	154期(2018年3月12日)	7,274	15	1.3	236.05	0.7	98.4	8,447
	155期(2018年4月12日)	7,089	15	△ 2.3	232.08	△ 1.7	98.8	8,211
	156期(2018年5月14日)	7,337	15	3.7	239.19	3.1	98.4	8,476
第27 作成期	157期(2018年6月12日)	7,390	15	0.9	241.35	0.9	98.7	8,485
	158期(2018年7月12日)	7,326	15	△ 0.7	244.42	1.3	99.1	8,356
	159期(2018年8月13日)	7,204	15	△ 1.5	244.39	0.0	98.8	8,086
	160期(2018年9月12日)	7,273	15	1.2	248.47	1.7	98.6	8,116
	161期(2018年10月12日)	6,983	15	△ 3.8	242.13	△ 2.6	98.7	7,718
	162期(2018年11月12日)	7,190	15	3.2	252.26	4.2	99.0	7,925
第28 作成期	163期(2018年12月12日)	6,909	15	△ 3.7	243.41	△ 3.5	98.6	7,577
	164期(2019年1月15日)	6,566	15	△ 4.7	230.15	△ 5.4	98.8	7,157
	165期(2019年2月12日)	6,951	15	6.1	241.65	5.0	98.6	7,544
	166期(2019年3月12日)	7,198	15	3.8	252.17	4.4	98.5	7,741
	167期(2019年4月12日)	7,426	15	3.4	261.68	3.8	98.5	7,908
	168期(2019年5月13日)	7,136	15	△ 3.7	253.94	△ 3.0	99.1	7,525
第29 作成期	169期(2019年6月12日)	7,124	15	0.0	256.62	1.1	99.3	7,486
	170期(2019年7月12日)	7,209	15	1.4	260.31	1.4	98.7	7,546
	171期(2019年8月13日)	6,715	15	△ 6.6	244.39	△ 6.1	98.8	7,003
	172期(2019年9月12日)	7,127	15	6.4	261.58	7.0	98.6	7,400
	173期(2019年10月15日)	7,107	15	△ 0.1	261.38	△ 0.1	98.7	7,336
	174期(2019年11月12日)	7,384	15	4.1	273.77	4.7	98.9	7,570
第30 作成期	175期(2019年12月12日)	7,385	15	0.2	274.95	0.4	98.8	7,517
	176期(2020年1月14日)	7,695	15	4.4	285.78	3.9	98.6	7,700
	177期(2020年2月12日)	7,770	15	1.2	284.17	△ 0.6	99.0	7,638
	178期(2020年3月12日)	6,112	15	△ 21.1	225.22	△ 20.7	98.2	5,880
	179期(2020年4月13日)	6,248	15	2.5	232.75	3.3	98.2	5,974
	180期(2020年5月12日)	6,260	15	0.4	233.95	0.5	97.8	5,987

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドは参考指数として、従来、MSCIコクサイインデックス（配当込み、円ベース）を記載していましたが、当ファンドの運用方針を勘案し、MSCIコクサイ高配当指数（配当込み、円ベース）に変更いたしました。

※MSCIコクサイ高配当指数（配当込み、円ベース）は前日の指数を当日の対顧客電信売買相場の仲値により換算したもので、2010年3月31日を100として2020年5月12日現在知りえた情報に基づき指数化した当社計算値です。なお、参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが、当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。（以下、同じ）

※MSCIコクサイ高配当指数（配当込み）の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) MSCIコクサイ高配当指数 (配当込み、 円ベース)		株式組入 比 率
			騰 落 率		騰 落 率	
第175期	(期 首) 2019年11月12日	円 7,384	% —		% —	% 98.9
	11月末	7,482	1.3	276.70	1.1	98.7
	(期 末) 2019年12月12日	7,400	0.2	274.95	0.4	98.8
第176期	(期 首) 2019年12月12日	7,385	—	274.95	—	98.8
	12月末	7,668	3.8	285.42	3.8	98.8
	(期 末) 2020年1月14日	7,710	4.4	285.78	3.9	98.6
第177期	(期 首) 2020年1月14日	7,695	—	285.78	—	98.6
	1月末	7,551	△ 1.9	278.50	△ 2.5	99.0
	(期 末) 2020年2月12日	7,785	1.2	284.17	△ 0.6	99.0
第178期	(期 首) 2020年2月12日	7,770	—	284.17	—	99.0
	2月末	7,067	△ 9.0	257.49	△ 9.4	98.4
	(期 末) 2020年3月12日	6,127	△21.1	225.22	△20.7	98.2
第179期	(期 首) 2020年3月12日	6,112	—	225.22	—	98.2
	3月末	5,953	△ 2.6	221.23	△ 1.8	97.8
	(期 末) 2020年4月13日	6,263	2.5	232.75	3.3	98.2
第180期	(期 首) 2020年4月13日	6,248	—	232.75	—	98.2
	4月末	6,378	2.1	238.95	2.7	97.8
	(期 末) 2020年5月12日	6,275	0.4	233.95	0.5	97.8

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

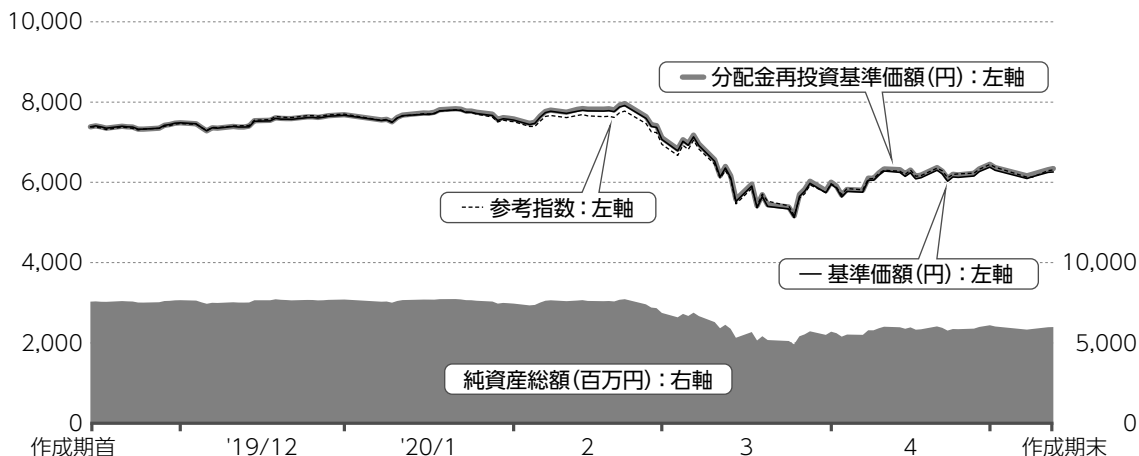
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2019年11月13日から2020年5月12日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

作成期首	7,384円
作成期末	6,350円 (当作成期分配金90円(税引前)込み)
騰落率	-14.1% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドは参考指数として、従来、MSCIコクサイインデックス(配当込み、円ベース)を記載していましたが、当ファンドの運用方針を勘案し、MSCIコクサイ高配当指数(配当込み、円ベース)に変更いたしました。

なお、参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが、当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。(以下、同じ)

※MSCIコクサイ高配当指数(配当込み)の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

基準価額の主な変動要因(2019年11月13日から2020年5月12日まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、日本を除く世界の主要国の上場株式の中から、配当利回りと配当成長力に着目した銘柄選定を行いました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

下落要因

- 2月下旬から3月中旬まで、新型コロナウイルスが急ピッチでパンデミック(世界的大流行)化して、経済活動の停止の動きが拡大したことにより、株式市場が急落したこと
- 米ドル、ユーロともに対円で下落したこと

組入れファンドの状況

組入れファンド	投資資産	騰落率	作成期末組入比率
グローバル好配当株式マザーファンド	外国株式	-13.5%	100.3%

※比率は、純資産総額に対する割合です。

投資環境について(2019年11月13日から2020年5月12日まで)

当作成期の世界の株式市場は下落しました。為替市場では米ドルおよびユーロが対円で下落しました。

株式市場

株式市場は、作成期初から2月中旬にかけて緩やかに上昇しました。貿易摩擦問題の解決に向けた米中間の協議が進展し、世界景気の回復に向けた期待が高まりました。1月下旬に中国の武漢市で感染拡大が確認された新型コロナウイルスは、2月から3月にかけてはパンデミックとなり、株式市場は下落局面に転じました。感染拡大抑止のため、世界の多くの大都市で経済活動の抑制措置がとられると、信用不安も高まり、株式市場は急ピッチで下落しました。世界景気の未曾有の危機に対応して、各国で経済対策の策定が進められたことから、3月下旬には株式市場は底入れのタイミングを模索しました。金融政策ではF R B(米連邦準備制度理事会)はゼロ金利政策を実施し、米国政府も減税や中小企業支援策など財政政策を発表しました。また治療薬やワクチンの開発が進展しているとの観測やロックダウン(都市封鎖)の解除へ向けた動きを受けて世界の株式市場は反発上昇して、作成期末を迎えました。

当作成期の市場の動きをMSCIコクサイ高配当指数(配当込み、米ドルベース)で見ると、作成期首に比べて15.0%下落しました。

為替市場

●米ドル・円

作成期初から2020年2月中旬まで米ドル高・円安傾向で推移しました。米中通商協議の進展により、米国の景気回復期待の高まりで米ドルは主要通貨に対して堅調に推移しました。2月下旬以降は下落しました。新型コロナウイルスの感染拡大を受け、F R Bが3月初めに緊急利下げを行うなど世界的に金利が低下したことや、投資家のリスク回避的な動きから、3月上旬には対円で102円台まで急落しました。その後は、世界各国の政府、中央銀行の政策対応を受け、株式市場が反発上昇する過程で米ドルも対円で上昇する展開となりました。

当作成期の米ドル・円は作成期首109円17銭から作成期末107円52銭へと1円65銭の米ドル安・円高となりました。

●ユーロ・円

ユーロも対円で下落しました。作成期初から1月中旬までは世界景気回復期待や日本の消費増税後の景気停滞観測からユーロ高・円安で推移しましたが、その後はイタリアで新型コロナウイルスの感染が急速に拡大する

などしたことから、ユーロは主要通貨に対して弱含む動きとなりました。

当作成期のユーロ・円は作成期首120円46銭から作成期末116円02銭へと、4円44銭のユーロ安・円高となりました。

ポートフォリオについて(2019年11月13日から2020年5月12日まで)

当ファンド

作成期を通じて「グローバル好配当株式マザーファンド」の組入れにより、世界の株式市場への投資を行いました。

グローバル好配当株式マザーファンド

米国のウェイトを引き上げました。米中貿易摩擦の緩和に伴う企業収益の回復力の強さに着目しました。また、新型コロナウイルスによる世界経済の落ち込みに対しても企業収益は相対的に堅調な推移が見込めるとの見方です。また金融・財政の政策面でも強力な政権のリーダーシップが期待できます。他方で原油価格の下落によるマクロ景気の影響が懸念されるカナダや新型コロナウイルスの影響で経済活動の停滞が懸念されるイギリスのウェイトを引き下げました。

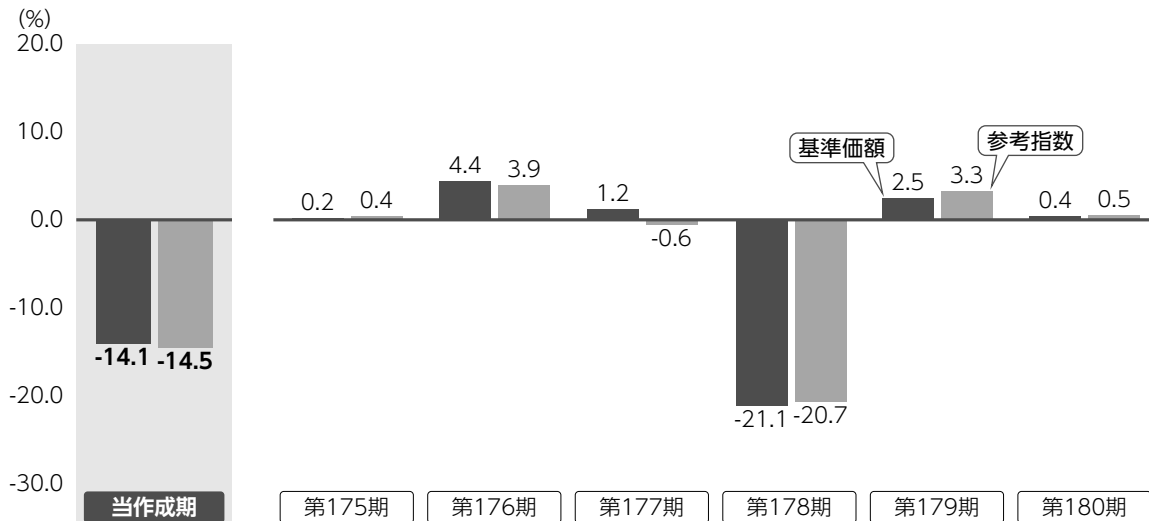
米国では、商品戦略の見直しによる成長が期待できるスナックメーカーのモンデリーズ・インターナショナル(食品)、風力発電システムの展開で長期的に安定した業績が期待できるネクステラエナジー(公益)を買いました。カナダでは、肥料価格の低迷で業績回復に時間を要するニュートリエン(素材)、原油価格の下落に伴うマクロ経済への影響と金利低下による利ザヤの縮小懸念からモントリオール銀行を売却しました。

ベンチマークとの差異について(2019年11月13日から2020年5月12日まで)

当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてMSCIコクサイ高配当指数(配当込み、円ベース)を設けています。

以下のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

基準価額と参考指数の対比(期別騰落率)



※当作成期の基準価額は分配金再投資ベース、各期は分配金(税引前)込み。

分配金について(2019年11月13日から2020年5月12日まで)

当作成期の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、それぞれ15円といたしました。

なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第175期	第176期	第177期	第178期	第179期	第180期
当期分配金	15	15	15	15	15	15
(対基準価額比率)	(0.203%)	(0.195%)	(0.193%)	(0.245%)	(0.240%)	(0.239%)
当期の収益	10	11	14	15	13	10
当期の収益以外	4	3	0	-	1	4
翌期繰越分配対象額	726	788	863	871	870	866

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き「グローバル好配当株式マザーファンド」を高位に組み入れて運用を行います。

グローバル好配当株式マザーファンド

世界の株式市場は、新型コロナウイルスの感染拡大により、厳しい局面を迎えました。マクロ経済や企業収益も目先は大きな打撃を受けることは避けられません。経済活動の中断により、雇用や消費に対する甚大な影響が顕在化しています。ただし感染拡大のペース

は徐々に鈍化しつつあり、経済活動の再開も視野に入りつつあります。金融・財政の両面でも政策対応が実施されていくことから、世界景気も厳しい環境にあるものの、再び成長に向け回帰することが期待できます。

株式市場は乱高下が続いていますが、今後は政策動向や企業収益の動向により神経質な展開が予想されます。企業業績の落込みで減配や配当停止を断行する企業が増加することが予想されます。当ファンドの運用では、世界景気にはデフレ圧力が残ることから金利の上昇余地も限定的であり、減配リスクが小さい銘柄や長期的に安定した配当の成長が期待

できる銘柄について分散投資を行います。

(2020年5月19日現在)

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

■ 1万口当たりの費用明細(2019年11月13日から2020年5月12日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	50円 (23) (23) (4)	0.711% (0.328) (0.328) (0.055)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数/年日数) 投信会社：ファンド運用の指図等の対価 販売会社：交付運用報告書等各种資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料 (株式)	2 (2)	0.033 (0.033)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料/期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0.007 (0.007)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税/期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	2 (2) (0) (0)	0.028 (0.024) (0.003) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用/期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	54	0.779	

期中の平均基準価額は7,016円です。

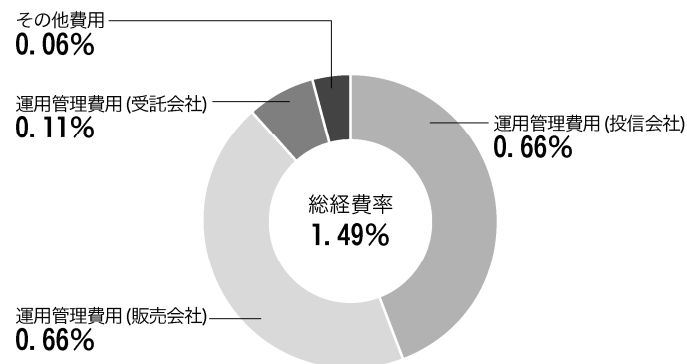
※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

参考情報 総経費率 (年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.49%です。

■ 当作成期中の売買及び取引の状況(2019年11月13日から2020年5月12日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	当 作 成 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
グローバル好配当株式マザーファンド	千口 18,404	千円 47,091	千口 261,703	千円 689,842

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2019年11月13日から2020年5月12日まで)

項 目	当 作 成 期
	グローバル好配当株式マザーファンド
(a) 作成期中の株式売買金額	1,989,881千円
(b) 作成期中の平均組入株式時価総額	7,369,793千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.27

※単位未満は切捨て。

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等(2019年11月13日から2020年5月12日まで)

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2019年11月13日から2020年5月12日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細(2020年5月12日現在)

親投資信託残高

種 類	作成期首	作 成 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
グローバル好配当株式マザーファンド	千口 2,844,348	千口 2,601,049	千円 6,008,684

※グローバル好配当株式マザーファンドの作成期末の受益権総口数は2,823,989千口です。

※単位未満は切捨て。

■ 投資信託財産の構成

(2020年5月12日現在)

項 目	作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル好配当株式マザーファンド	6,008,684	100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,019	0.0
投 資 信 託 財 産 総 額	6,009,703	100.0

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※グローバル好配当株式マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建資産(6,415,649千円)の投資信託財産総額(6,523,809千円)に対する比率は98.3%です。

※外貨建資産は、作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは、1米ドル=107.52円、1カナダドル=76.47円、1ユーロ=116.02円、1英ポンド=132.25円、1スイスフラン=110.32円、1スウェーデンクローナ=10.86円、1オーストラリアドル=69.21円、1香港ドル=13.87円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年12月12日) (2020年1月14日) (2020年2月12日) (2020年3月12日) (2020年4月13日) (2020年5月12日)

項 目	第175期末	第176期末	第177期末	第178期末	第179期末	第180期末
(A) 資 産	7,547,568,370円	7,729,887,597円	7,677,879,894円	5,918,014,084円	5,995,691,833円	6,009,703,088円
コール・ローン等	1,164,054	744,086	586,261	2,099,549	221,709	1,018,634
グローバル好配当株式マザーファンド(評価額)	7,541,980,879	7,724,943,780	7,661,696,920	5,902,474,642	5,995,470,124	6,008,684,454
未 収 入 金	4,423,437	4,199,731	15,596,713	13,439,893	—	—
(B) 負 債	29,570,425	29,686,225	39,387,239	37,917,206	21,333,480	21,944,203
未払収益分配金	15,270,630	15,010,480	14,746,719	14,431,876	14,343,431	14,347,091
未払解約金	5,399,936	4,756,396	15,995,608	15,352,213	34,501	831,537
未払信託報酬	8,858,944	9,873,779	8,605,172	8,095,731	6,923,484	6,734,434
未 払 利 息	—	1	1	5	—	—
その他未払費用	40,915	45,569	39,739	37,381	32,064	31,141
(C) 純資産総額(A-B)	7,517,997,945	7,700,201,372	7,638,492,655	5,880,096,878	5,974,358,353	5,987,758,885
元 本	10,180,420,039	10,006,986,821	9,831,146,106	9,621,251,155	9,562,287,679	9,564,727,630
次期繰越損益金	△2,662,422,094	△2,306,785,449	△2,192,653,451	△3,741,154,277	△3,587,929,326	△3,576,968,745
(D) 受益権総口数	10,180,420,039口	10,006,986,821口	9,831,146,106口	9,621,251,155口	9,562,287,679口	9,564,727,630口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,385円	7,695円	7,770円	6,112円	6,248円	6,260円

※当作成期における作成期首元本額10,252,270,847円、作成期中追加設定元本額171,526,624円、作成期中一部解約元本額859,069,841円です。
 ※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2019年11月13日 至2019年12月12日) (自2019年12月13日 至2020年1月14日) (自2020年1月15日 至2020年2月12日) (自2020年2月13日 至2020年3月12日) (自2020年3月13日 至2020年4月13日) (自2020年4月14日 至2020年5月12日)

項 目	第175期	第176期	第177期	第178期	第179期	第180期
(A) 配 当 等 取 益	△ 81円	△ 98円	△ 55円	△ 120円	△ 1円	△ 6円
支 払 利 息	△ 81	△ 98	△ 55	△ 120	△ 1	△ 6
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	24,165,424	334,649,634	96,629,112	△1,572,117,817	152,385,703	33,046,329
売 買 益	24,894,464	338,451,375	98,187,082	11,596,991	156,483,460	33,732,282
売 買 損	△ 729,040	△ 3,801,741	△ 1,557,970	△1,583,714,808	△ 4,097,757	△ 685,953
(C) 信 託 報 酬 等	△ 8,899,844	△ 9,919,348	△ 8,644,902	△ 8,133,100	△ 6,955,539	△ 6,765,560
(D) 当 期 繰 越 損 益 金 (A+B+C)	15,265,499	324,730,188	87,984,155	△1,580,251,037	145,430,163	26,280,763
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	461,655,241	453,322,878	748,873,099	803,131,298	△ 784,381,544	△ 651,964,619
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金 (配当等相当額)	△3,124,072,204 (24,737,223)	△3,069,828,035 (25,602,147)	△3,014,763,986 (26,342,096)	△2,949,602,662 (27,705,927)	△2,934,634,514 (29,807,058)	△2,936,937,798 (31,631,090)
(売買損益相当額)	(△3,148,809,427)	(△3,095,430,182)	(△3,041,106,082)	(△2,977,308,589)	(△2,964,441,572)	(△2,968,568,888)
(G) 計 (D + E + F)	△2,647,151,464	△2,291,774,969	△2,177,906,732	△3,726,722,401	△3,573,585,895	△3,562,621,654
(H) 取 益 分 配 金 次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△ 15,270,630 △2,662,422,094	△ 15,010,480 △2,306,785,449	△ 14,746,719 △2,192,653,451	△ 14,431,876 △3,741,154,277	△ 14,343,431 △3,587,929,326	△ 14,347,091 △3,576,968,745
追 加 信 託 差 損 益 金 (配当等相当額)	△3,124,072,204 (24,801,810)	△3,069,828,035 (25,613,414)	△3,014,763,986 (26,351,594)	△2,949,602,662 (27,743,720)	△2,934,634,514 (29,825,045)	△2,936,937,798 (31,641,969)
(売買損益相当額)	(△3,148,874,014)	(△3,095,441,449)	(△3,041,115,580)	(△2,977,346,382)	(△2,964,459,559)	(△2,968,579,767)
分 配 準 備 積 立 金	714,767,685	763,042,586	822,110,535	811,063,592	802,879,984	796,803,183
繰 越 損 益 金	△ 253,117,575	-	-	△1,602,615,207	△1,456,174,796	△1,436,834,130

※有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	第175期	第176期	第177期	第178期	第179期	第180期
(a) 費用控除後の配当等収益	10,713,465円	11,983,977円	13,859,772円	22,364,170円	13,224,047円	9,830,235円
(b) 費用控除後・繰越欠損金補填後の 有価証券売買等損益	-	64,373,653	74,124,383	-	-	-
(c) 収益調整金	24,801,810	25,613,414	26,351,594	27,743,720	29,825,045	31,641,969
(d) 分配準備積立金	719,324,850	701,695,436	748,873,099	803,131,298	803,999,368	801,320,039
(e) 分配可能額(a+b+c+d)	754,840,125	803,666,480	863,208,848	853,239,188	847,048,460	842,792,243
1万口当たり分配可能額	741	803	878	886	885	881
(f) 分配金額	15,270,630	15,010,480	14,746,719	14,431,876	14,343,431	14,347,091
1万口当たり分配金額(税引前)	15	15	15	15	15	15

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税引前)	第175期	第176期	第177期	第178期	第179期	第180期
	15円	15円	15円	15円	15円	15円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金(特別分配金)」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

グローバル好配当株式マザーファンド

第30作成期（2019年11月13日から2020年5月12日まで）

信託期間	無期限（設定日：2005年5月31日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> 世界の主要国の上場株式の中から好配当銘柄に分散投資を行い、配当収入等による安定収益に加え、中長期的な信託財産の成長を狙います。 外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額		(参考指数) MSCIコクサイ高配当指数 (配当込み、円ベース)		株式組入 比率	純資産 総額
		円	%	期 中 騰 落 率	期 中 騰 落 率		
第26 作成期	151期(2017年12月12日)	25,188	1.9	248.51	1.9	98.6	百万円 9,616
	152期(2018年1月12日)	25,781	2.4	249.47	0.4	98.8	9,667
	153期(2018年2月13日)	24,273	△5.8	234.40	△6.0	98.9	8,993
	154期(2018年3月12日)	24,628	1.5	236.05	0.7	98.1	9,062
	155期(2018年4月12日)	24,079	△2.2	232.08	△1.7	98.5	8,814
	156期(2018年5月14日)	25,005	3.8	239.19	3.1	98.1	9,102
第27 作成期	157期(2018年6月12日)	25,262	1.0	241.35	0.9	98.4	9,116
	158期(2018年7月12日)	25,126	△0.5	244.42	1.3	98.8	8,973
	159期(2018年8月13日)	24,790	△1.3	244.39	0.0	98.4	8,695
	160期(2018年9月12日)	25,109	1.3	248.47	1.7	98.3	8,732
	161期(2018年10月12日)	24,190	△3.7	242.13	△2.6	98.4	8,312
	162期(2018年11月12日)	24,988	3.3	252.26	4.2	98.7	8,538
第28 作成期	163期(2018年12月12日)	24,092	△3.6	243.41	△3.5	98.3	8,169
	164期(2019年1月15日)	22,978	△4.6	230.15	△5.4	98.4	7,716
	165期(2019年2月12日)	24,404	6.2	241.65	5.0	98.2	8,135
	166期(2019年3月12日)	25,350	3.9	252.17	4.4	98.2	8,354
	167期(2019年4月12日)	26,236	3.5	261.68	3.8	98.2	8,543
	168期(2019年5月13日)	25,296	△3.6	253.94	△3.0	98.8	8,137
第29 作成期	169期(2019年6月12日)	25,335	0.2	256.62	1.1	99.0	8,099
	170期(2019年7月12日)	25,722	1.5	260.31	1.4	98.4	8,153
	171期(2019年8月13日)	24,043	△6.5	244.39	△6.1	98.4	7,572
	172期(2019年9月12日)	25,602	6.5	261.58	7.0	98.3	8,004
	173期(2019年10月15日)	25,616	0.1	261.38	△0.1	98.4	7,941
	174期(2019年11月12日)	26,699	4.2	273.77	4.7	98.6	8,198
第30 作成期	175期(2019年12月12日)	26,786	0.3	274.95	0.4	98.5	8,148
	176期(2020年1月14日)	28,001	4.5	285.78	3.9	98.3	8,349
	177期(2020年2月12日)	28,360	1.3	284.17	△0.6	98.7	8,293
	178期(2020年3月12日)	22,393	△21.0	225.22	△20.7	97.8	6,401
	179期(2020年4月13日)	22,974	2.6	232.75	3.3	97.8	6,507
	180期(2020年5月12日)	23,101	0.6	233.95	0.5	97.5	6,523

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドは参考指数として、従来、MSCIコクサイインデックス（配当込み、円ベース）を記載していましたが、当ファンドの運用方針を勘案し、MSCIコクサイ高配当指数（配当込み、円ベース）に変更いたしました。

※MSCIコクサイ高配当指数（配当込み、円ベース）は前日の指数を当日の対顧客電信売買相場の仲値により換算したもので、2010年3月31日を100として2020年5月12日現在知りえた情報に基づき指数化した当社計算値です。なお、参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが、当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。（以下、同じ）

※MSCIコクサイ高配当指数（配当込み）の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) MSCIコクサイ高配当指数 (配当込み、 円ベース)		株式組入 比 率
			騰 落 率		騰 落 率	
第175期	(期 首) 2019年11月12日	円 26,699	% —		% —	% 98.6
	11月末	27,071	1.4	276.70	1.1	98.6
	(期 末) 2019年12月12日	26,786	0.3	274.95	0.4	98.5
第176期	(期 首) 2019年12月12日	26,786	—	274.95	—	98.5
	12月末	27,832	3.9	285.42	3.8	98.7
	(期 末) 2020年1月14日	28,001	4.5	285.78	3.9	98.3
第177期	(期 首) 2020年1月14日	28,001	—	285.78	—	98.3
	1月末	27,497	△ 1.8	278.50	△ 2.5	99.0
	(期 末) 2020年2月12日	28,360	1.3	284.17	△ 0.6	98.7
第178期	(期 首) 2020年2月12日	28,360	—	284.17	—	98.7
	2月末	25,814	△ 9.0	257.49	△ 9.4	98.4
	(期 末) 2020年3月12日	22,393	△21.0	225.22	△20.7	97.8
第179期	(期 首) 2020年3月12日	22,393	—	225.22	—	97.8
	3月末	21,826	△ 2.5	221.23	△ 1.8	97.7
	(期 末) 2020年4月13日	22,974	2.6	232.75	3.3	97.8
第180期	(期 首) 2020年4月13日	22,974	—	232.75	—	97.8
	4月末	23,469	2.2	238.95	2.7	97.7
	(期 末) 2020年5月12日	23,101	0.6	233.95	0.5	97.5

※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について (2019年11月13日から2020年5月12日まで)

基準価額等の推移



作成期首	26,699円
作成期末	23,101円
騰落率	-13.5%

※参考指数は、作成期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドの参考指数は、MSCIコクサイ高配当指数（配当込み、円ベース）です。

※MSCIコクサイ高配当指数（配当込み）の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

▶ 基準価額の主な変動要因 (2019年11月13日から2020年5月12日まで)

当ファンドは、日本を除く世界の主要国の上場株式の中から、配当利回りと配当成長力に着目した銘柄選定を行いました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

下落要因

- ・ 2月下旬から3月中旬まで、新型コロナウイルスが急ピッチでパンデミック（世界的大流行）化して、経済活動の停止の動きが拡大したことにより、株式市場が急落したこと
- ・ 米ドル、ユーロともに対円で下落したこと

▶ 投資環境について (2019年11月13日から2020年5月12日まで)

当作成期の世界の株式市場は下落しました。為替市場では米ドルおよびユーロが対円で下落しました。

株式市場

株式市場は、作成期初から2月中旬にかけて緩やかに上昇しました。貿易摩擦問題の解決に向けた米中間の協議が進展し、世界景気の回復に向けた期待が高まりました。1月下旬に中国の武漢市で感染拡大が確認された新型コロナウイルスは、2月から3月にかけてはパンデミックとなり、株式市場は下落局面に転じました。感染拡大抑止のため、世界の多くの大都市で経済活動の抑制措置がとられると、信用不安も高まり、株式市場は急ピッチで下落しました。世界景気の未曾有の危機に対応して、各国で経済対策の策定が進められたことから、3月下旬には株式市場は底入れのタイミングを模索しました。金融政策ではFRB（米連邦準備制度理事会）はゼロ金利政策を実施し、米国政府も減税や中小企業支援策など財政政策を発表しました。また治療薬やワクチンの開発が進展しているとの観測やロックダウン（都市封鎖）の解除へ向けた動きを受けて世界の株式市場は反発上昇して、作成期末を迎えました。

当作成期の市場の動きをMSCIコクサイ高配当指数（配当込み、米ドルベース）で見ると、作成期首に比べて15.0%下落しました。

為替市場

●米ドル・円

作成期初から2020年2月中旬まで米ドル高・円安傾向で推移しました。米中通商協議の進展により、米国の景気回復期待の高まりで米ドルは主要通貨に対して堅調に推移しました。2月下旬以降は下落しました。新型コロナウイルスの感染拡大を受け、FRBが3月初めに緊急利下げを行うなど世界的に金利が低下したことや、投資家のリスク回避的な動きから、3月上旬には対円で102円台まで急落しました。その後は、世界各国の政府、中央銀行の政策対応を受け、株式市場が反発上昇する過程で米ドルも対円で上昇する展開となりました。

当作成期の米ドル・円は作成期首109円17銭から作成期末107円52銭へと1円65銭の米ドル安・円高となりました。

●ユーロ・円

ユーロも対円で下落しました。作成期初から1月中旬までは世界景気の回復期待や日本の消費増税後の景気停滞観測からユーロ高・円安で推移しましたが、その後はイタリアで新型コロナウイルスの感染が急速に拡大するなどしたことから、ユーロは主要通貨に対して弱含む動きとなりました。

当作成期のユーロ・円は作成期首120円46銭から作成期末116円02銭へと、4円44銭のユーロ安・円高となりました。

▶ポートフォリオについて(2019年11月13日から2020年5月12日まで)

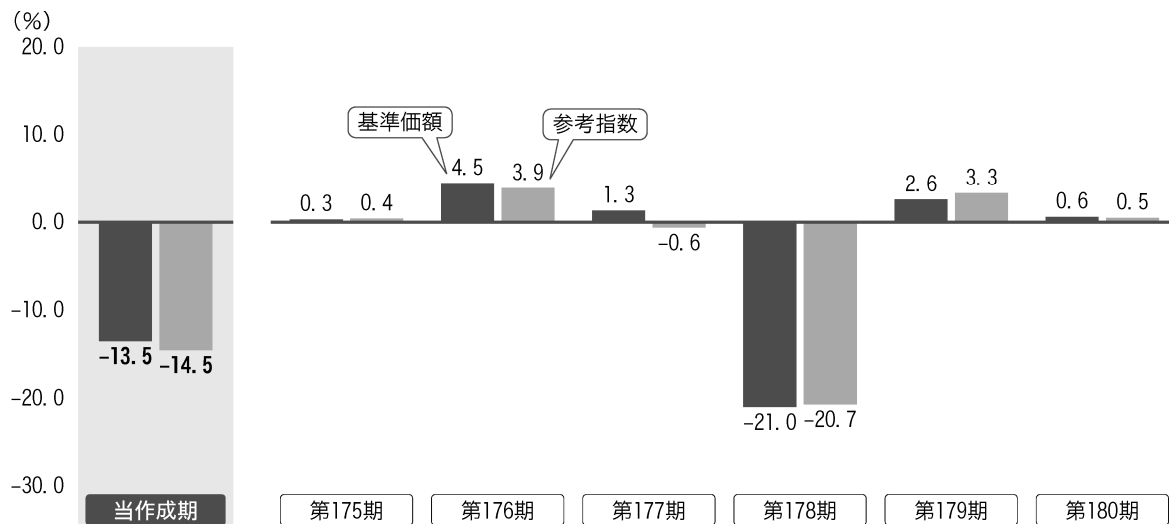
米国のウェイトを上げました。米中貿易摩擦の緩和に伴う企業収益の回復力の強さに着目しました。また、新型コロナウイルスによる世界経済の落ち込みに対しても企業収益は相対的に堅調な推移が見込めるとの見方です。また金融・財政の政策面でも強力な政権のリーダーシップが期待できます。他方で原油価格の下落によるマクロ景気の影響が懸念されるカナダや新型コロナウイルスの影響で経済活動の停滞が懸念されるイギリスのウェイトを引き下げました。

米国では、商品戦略の見直しによる成長が期待できるスナックメーカーのモンデリーズ・インターナショナル(食品)、風力発電システムの展開で長期的に安定した業績が期待できるネクステラエネルギー(公益)を買入れました。カナダでは、肥料価格の低迷で業績回復に時間を要するニュートリエン(素材)、原油価格の下落に伴うマクロ経済への影響と金利低下による利ザヤの縮小懸念からモントリオール銀行を売却しました。

▶ ベンチマークとの差異について (2019年11月13日から2020年5月12日まで)

当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてMSCIコクサイ高配当指数（配当込み、円ベース）を設けています。以下のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



2 今後の運用方針

世界の株式市場は、新型コロナウイルスの感染拡大により、厳しい局面を迎えました。マクロ経済や企業収益も目先は大きな打撃を受けることは避けられません。経済活動の中断により、雇用や消費に対する甚大な影響が顕在化しています。ただし感染拡大のペースは徐々に鈍化しつつあり、経済活動の再開も視野に入りつつあります。金融・財政の両面でも政策対応が実施されていくことから、世界景気も厳しい環境にあるものの、再び成長に向け回帰することが期待できます。

株式市場は乱高下が続いていますが、今後は政策動向や企業収益の動向により神経質な展開が予想されます。企業業績の落込みで減配や配当停止を断行する企業が増加することが予想されます。当ファンドの運用では、世界景気にはデフレ圧力が残ることから金利の上昇余地も限定的であり、減配リスクが小さい銘柄や長期的に安定した配当の成長が期待できる銘柄について分散投資を行います。

(2020年5月19日現在)

グローバル好配当株式マザーファンド

■ 1万口当たりの費用明細(2019年11月13日から2020年5月12日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 売買委託手数料 (株式)	8円 (8)	0.033% (0.033)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式)	2 (2)	0.007 (0.007)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	6 (6) (0)	0.024 (0.024) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	16	0.064	

期中の平均基準価額は25,584円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当作成期中の売買及び取引の状況(2019年11月13日から2020年5月12日まで)

株 式

		当 作 成 期			
		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	ア メ リ カ	百株 475 (127)	千米ドル 4,186 (-)	百株 777 (-)	千米ドル 3,869 (409)
	カ ナ ダ	-	千カナダドル -	1,126	千カナダドル 4,609
	ユ ー ロ	-	千ユーロ	-	千ユーロ
	ド イ ツ	30	348	305	945
	イ タ リ ア	-	-	3,000	421
	フ ラ ン ス	140	1,439	264	1,065
	イ ギ リ ス	-	千英ポンド -	1,100	千英ポンド 1,239
国	ス イ ス	30	千スイスフラン 259	-	千スイスフラン -
	オ ー ス ト ラ リ ア	-	千オーストラリアドル -	30	千オーストラリアドル 409

※金額は受渡し代金。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2019年11月13日から2020年5月12日まで)

項 目	当 作 成 期
(a) 作成期中の株式売買金額	1,989,881千円
(b) 作成期中の平均組入株式時価総額	7,369,793千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.27

※単位未満は切捨て。

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等(2019年11月13日から2020年5月12日まで)

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2019年11月13日から2020年5月12日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細(2020年5月12日現在)

外国株式

銘 柄	作成期首		作成期末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
AT&T INC	220	250	734	78,973	電気通信サービス
ABBVIE INC	122	122	1,080	116,143	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AMERICAN WATER WORKS CO INC	76	76	908	97,680	公益事業
AVERY DENNISON CORP	87	87	946	101,783	素材
BB & T CORPORATION	220	—	—	—	銀行
CME GROUP INC.	70	70	1,289	138,613	各種金融
CMS ENERGY CORPORATION	230	230	1,276	137,199	公益事業
CARNIVAL CORP	150	—	—	—	消費者サービス
CHEVRON CORPORATION	131	131	1,229	132,155	エネルギー
CISCO SYSTEMS INC	239	139	602	64,742	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
COCA-COLA CO/THE	262	262	1,193	128,287	食品・飲料・タバコ
THE WALT DISNEY CO.	—	70	754	81,112	メディア・娯楽
FIDELITY NATIONAL INFORMATION SERVICES	55	70	897	96,518	ソフトウェア・サービス
GENERAL MOTORS CO	254	254	580	62,465	自動車・自動車部品
GILEAD SCIENCES INC	180	150	1,212	130,314	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
HOME DEPOT INC	60	60	1,419	152,609	小売
INTEL CORP	210	210	1,262	135,768	半導体・半導体製造装置
INTL BUSINESS MACHINES CORP	90	90	1,103	118,627	ソフトウェア・サービス
LOCKHEED MARTIN CORPORATION	25	25	941	101,219	資本財
MCCORMICK & CO-NON VTG SHRS	80	80	1,318	141,797	食品・飲料・タバコ
MCDONALD'S CORPORATION	52	52	949	102,044	消費者サービス

グローバル好配当株式マザーファンド

銘柄	作成期首		作成期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
MERCK & CO. INC.	153	153	1,196	128,601	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MICROSOFT CORP	91	91	1,704	183,314	ソフトウェア・サービス	
MONDELEZ INTERNATIONAL INC	—	200	1,015	109,218	食品・飲料・タバコ	
NEXTERA ENERGY INC	—	35	795	85,567	公益事業	
NUCOR CORP	160	—	—	—	素材	
PFIZER INC	339	289	1,101	118,389	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
PUBLIC SERVICE ENTERPRISE GP	159	159	766	82,458	公益事業	
RAYTHEON TECHNOLOGIES CORP	—	125	717	77,091	資本財	
ROCKWELL AUTOMATION INC	67	67	1,295	139,293	資本財	
TEXAS INSTRUMENTS INC	85	85	976	104,991	半導体・半導体製造装置	
3M COMPANY	45	45	655	70,510	資本財	
TRUIST FINANCIAL CORPORATION	—	220	757	81,418	銀行	
UNION PACIFIC CORP	47	62	983	105,774	運輸	
UNITED TECHNOLOGIES CORP	85	—	—	—	資本財	
VERIZON COMMUNICATIONS INC	161	161	912	98,147	電気通信サービス	
WEC ENERGY GROUP INC	120	120	1,023	110,083	公益事業	
WELLS FARGO & COMPANY	150	150	371	39,965	銀行	
XILINX INC	90	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
EATON CORP PLC	149	149	1,208	129,894	資本財	
小計	株数・金額 銘柄数 < 比率 >	4,719 35	4,544 35	35,182 —	3,782,777 <58.0%>	
(カナダ)			千カナダドル			
BCE INC	286	—	—	—	電気通信サービス	
BANK OF MONTREAL	90	—	—	—	銀行	
ENBRIDGE INC	250	250	1,155	88,341	エネルギー	
FIRST CAPITAL REALTY INC	600	—	—	—	不動産	
NUTRIEN LTD	150	—	—	—	素材	
TORONTO-DOMINION BANK	250	250	1,446	110,632	銀行	
小計	株数・金額 銘柄数 < 比率 >	1,626 6	500 2	2,602 —	198,974 <3.1%>	
(ユーロ・・・ドイツ)			千ユーロ			
DAIMLER AG	125	—	—	—	自動車・自動車部品	
SIEMENS AG-REG	88	118	1,039	120,653	資本財	
DEUTSCHE TELEKOM AG-REG	500	400	540	62,720	電気通信サービス	
INFINEON TECHNOLOGIES AG	300	220	391	45,458	半導体・半導体製造装置	
VONOVIA SE	240	240	1,175	136,355	不動産	
小計	株数・金額 銘柄数 < 比率 >	1,253 5	978 4	3,147 —	365,188 <5.6%>	
(ユーロ・・・イタリア)						
INTESA SANPAOLO	3,000	—	—	—	銀行	
小計	株数・金額 銘柄数 < 比率 >	3,000 1	—	—	<-%>	
(ユーロ・・・フランス)						
VEOLIA ENVIRONNEMENT	330	330	634	73,567	公益事業	
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON SE	30	26	907	105,246	耐久消費財・アパレル	
MICHELIN (CGDE)-B	—	70	609	70,753	自動車・自動車部品	
SCHNEIDER ELECTRIC SE	—	70	561	65,182	資本財	
SANOFI	100	100	889	103,164	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ACCOR SA	140	—	—	—	消費者サービス	
VALEO SA	120	—	—	—	自動車・自動車部品	
小計	株数・金額 銘柄数 < 比率 >	720 5	596 5	3,602 —	417,915 <6.4%>	

グローバル好配当株式マザーファンド

銘柄		作成期首		作成期末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ・・・オランダ)						
ING GROEP NV-CVA		700	700	345	40,046	銀行
小 計	株 数 ・ 金 額	700	700	345	40,046	
	銘柄数 < 比率 >	1	1	-	<0.6%>	
ユーロ計		5,673	2,274	7,094	823,150	
		12	10	-	<12.6%>	
(イギリス)				千英ポンド		
DIAGEO PLC		200	200	566	74,879	食品・飲料・タバコ
RIO TINTO PLC		154	154	565	74,826	素材
DS SMITH PLC		1,500	1,500	473	62,666	素材
GLAXOSMITHKLINE PLC		400	-	-	-	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ASTRAZENECA PLC		130	130	1,131	149,695	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ROYAL DUTCH SHELL PLC-B SHS		300	300	378	50,069	エネルギー
3I GROUP PLC		700	600	441	58,353	各種金融
EASYJET PLC		600	-	-	-	運輸
COMPASS GROUP PLC		400	400	508	67,183	消費者サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	4,384	3,284	4,065	537,675	
	銘柄数 < 比率 >	9	7	-	<8.2%>	
(スイス)				千スイスフラン		
ZURICH INSURANCE GROUP AG		26	26	756	83,410	保険
NOVARTIS AG-REG SHS		101	131	1,103	121,711	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN		26	26	925	102,080	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SIKA AG		60	60	996	109,878	素材
小 計	株 数 ・ 金 額	214	244	3,780	417,081	
	銘柄数 < 比率 >	4	4	-	<6.4%>	
(スウェーデン)				千スウェーデンクローナ		
HEXAGON AB-B SHS		150	150	7,140	77,540	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小 計	株 数 ・ 金 額	150	150	7,140	77,540	
	銘柄数 < 比率 >	1	1	-	<1.2%>	
(オーストラリア)				千オーストラリアドル		
BHP GROUP LTD		300	300	946	65,507	素材
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD		411	411	656	45,455	銀行
MACQUARIE GROUP LTD		109	79	881	60,985	各種金融
小 計	株 数 ・ 金 額	820	790	2,484	171,948	
	銘柄数 < 比率 >	3	3	-	<2.6%>	
(香港)				千香港ドル		
HONG KONG EXCHANGES & CLEARING LIMITED		310	310	7,750	107,492	各種金融
BOC HONG KONG HOLDINGS LTD		2,440	2,440	5,953	82,576	銀行
SUN HUNG KAI PROPERTIES		510	510	5,212	72,293	不動産
SANDS CHINA LTD		2,000	2,000	6,430	89,184	消費者サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	5,260	5,260	25,345	351,546	
	銘柄数 < 比率 >	4	4	-	<5.4%>	
合 計	株 数 ・ 金 額	22,848	17,047	-	6,360,693	
	銘柄数 < 比率 >	74	66	-	<97.5%>	

※邦貨換算金額は、作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※-印は組入れなし。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

グローバル好配当株式マザーファンド

■ 投資信託財産の構成

(2020年5月12日現在)

項 目	作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	6,360,693	97.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	163,116	2.5
投 資 信 託 財 産 総 額	6,523,809	100.0

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※作成期末における外貨建資産(6,415,649千円)の投資信託財産総額(6,523,809千円)に対する比率は98.3%です。

※外貨建資産は、作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは、1米ドル=107.52円、1カナダドル=76.47円、1ユーロ=116.02円、1英ポンド=132.25円、1スイスフラン=110.32円、1スウェーデンクローナ=10.86円、1オーストラリアドル=69.21円、1香港ドル=13.87円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年12月12日) (2020年1月14日) (2020年2月12日) (2020年3月12日) (2020年4月13日) (2020年5月12日)

項 目	第175期末	第176期末	第177期末	第178期末	第179期末	第180期末
(A) 資 産	8,153,337,926円	8,353,280,117円	8,309,420,691円	6,415,259,238円	6,507,736,381円	6,552,157,892円
コール・ローン等	106,992,404	135,244,991	102,160,345	123,150,260	132,525,063	155,765,325
株式(評価額)	8,025,827,309	8,208,824,304	8,190,096,033	6,264,032,221	6,365,169,721	6,360,693,880
未収入金	—	—	—	—	—	28,404,000
未収配当金	20,518,213	9,210,822	17,164,313	28,076,757	10,041,597	7,294,687
(B) 負 債	4,425,653	4,201,955	15,599,859	13,442,245	9,157	28,437,088
未払金	—	—	—	—	—	28,427,600
未払解約金	4,423,437	4,199,731	15,596,713	13,439,893	—	—
未払利息	37	249	231	264	111	75
その他未払費用	2,179	1,975	2,915	2,088	9,046	9,413
(C) 純資産総額(A-B)	8,148,912,273	8,349,078,162	8,293,820,832	6,401,816,993	6,507,727,224	6,523,720,804
元 本	3,042,237,261	2,981,750,345	2,924,526,037	2,858,797,409	2,832,616,591	2,823,989,883
次期繰越損益金	5,106,675,012	5,367,327,817	5,369,294,795	3,543,019,584	3,675,110,633	3,699,730,921
(D) 受益権総口数	3,042,237,261口	2,981,750,345口	2,924,526,037口	2,858,797,409口	2,832,616,591口	2,823,989,883口
1万口当たり基準価額(C/D)	26,786円	28,001円	28,360円	22,393円	22,974円	23,101円

※当作成期における作成期首元本額3,070,942,673円、作成期中追加設定元本額18,404,397円、作成期中一部解約元本額265,357,187円です。
 ※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※作成期末における元本の内訳は以下の通りです。

三井住友・グローバル好配当株式オープン 2,601,049,502円

S/MAM・グローバル好配当株式ファンド<適格機関投資家専用> 222,940,381円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2019年11月13日 自2019年12月13日 自2020年1月15日 自2020年2月13日 自2020年3月13日 自2020年4月14日
至2019年12月12日 至2020年1月14日 至2020年2月12日 至2020年3月12日 至2020年4月13日 至2020年5月12日)

項 目	第175期	第176期	第177期	第178期	第179期	第180期
(A) 配 当 等 収 益	18,372,454円	13,400,904円	16,520,899円	32,377,766円	15,004,034円	13,435,614円
受 取 配 当 金	18,376,295	13,403,401	16,522,976	32,381,233	15,004,571	13,437,389
受 取 利 息	855	1,730	2,173	718	264	-
支 払 利 息	△ 4,696	△ 4,227	△ 4,250	△ 4,185	△ 801	△ 1,775
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	8,186,793	352,104,406	88,613,168	△1,748,311,082	146,749,498	22,609,563
売 買 益	178,308,579	394,552,807	293,148,324	11,487,989	333,786,614	260,258,553
売 買 損	△ 170,121,786	△ 42,448,401	△ 204,535,156	△1,759,799,071	△ 187,037,116	△ 237,648,990
(C) 信 託 報 酬 等	△ 279,652	△ 304,605	△ 331,010	△ 298,344	△ 305,596	△ 309,709
(D) 当 期 繰 越 損 益 金 (A+B+C)	26,279,595	365,200,705	104,803,057	△1,716,231,660	161,447,936	35,735,468
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	5,128,052,162	5,106,675,012	5,367,327,817	5,369,294,795	3,543,019,584	3,675,110,633
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	19,040,102	220,740	791,978	1,978,514	2,809,725	3,845,938
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 66,696,847	△ 104,768,640	△ 103,628,057	△ 112,022,065	△ 32,166,612	△ 14,961,118
(H) 計 (D + E + F + G)	5,106,675,012	5,367,327,817	5,369,294,795	3,543,019,584	3,675,110,633	3,699,730,921
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	5,106,675,012	5,367,327,817	5,369,294,795	3,543,019,584	3,675,110,633	3,699,730,921

※有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、保管費用等を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。